



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 永大化工株式会社

コード番号 7877 URL <http://www.eidaikako.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 服部憲治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 浦 義則

TEL 06-6791-3355

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,721	9.2	77	4.7	92	31.0	89	31.5
27年3月期第1四半期	1,576	20.4	74	—	70	408.2	67	963.0

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 108百万円 (211.4%) 27年3月期第1四半期 34百万円 (△59.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	14.05	—
27年3月期第1四半期	10.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
28年3月期第1四半期	8,195	—	6,352	—	77.5	1,002.91		
27年3月期	8,270	—	6,313	—	76.3	996.74		

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 6,352百万円 27年3月期 6,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	11.00	11.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	6,820	4.6	190	14.2	225	0.4	200	1.8	31.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	7,300,000 株	27年3月期	7,300,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	965,837 株	27年3月期	965,737 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	6,334,204 株	27年3月期1Q	6,334,263 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策を背景に企業収益が順調に推移するなか、設備投資の持ち直しや雇用・所得環境の改善が見られるなど、緩やかな回復基調が続いております。一方、海外においては、欧州諸国の金融不安の再燃や中国および新興国の経済成長の鈍化などもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおきましては、グローバルで存在感のある合成樹脂メーカーとして自動車用品ならびに産業資材分野において、企画開発設計から提案までトータルにサポートできる体制のもと、コスト競争力のある生産調達ルート確立と商品開発力の強化に注力するとともに、グループ一体となって顧客ニーズに対応した商品の提案を推進し、積極的なビジネス展開を図ってまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高1,721百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益77百万円（前年同期比4.7%増）、経常利益92百万円（前年同期比31.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益89百万円（前年同期比31.5%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

〔自動車用品関連〕

自動車用品関連につきましては、一部の新型車および軽自動車発売に伴う需要増加の効果など、当社OEMフロアーマットの受注が好調に推移したことにより、売上高1,273百万円（前年同期比16.3%増）、営業利益54百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

〔産業資材関連〕

産業資材関連につきましては、電子部品向け保護用部材マガジンスティックは順調に推移しましたが、一部販売先の在庫調整による販売数量の減少が影響し、売上高447百万円（前年同期比7.0%減）営業利益23百万円（前年同期比67.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

＜資産の部＞

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は8,195百万円となり、前連結会計年度末と比較して75百万円の減少となりました。

流動資産の合計は5,154百万円となり、前連結会計年度末と比較して88百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少124百万円、受取手形及び売掛金の減少58百万円、たな卸資産の増加120百万円によるものであります。

固定資産の合計は3,040百万円となり、前連結会計年度末と比較して12百万円の増加となりました。その主な要因は、有形固定資産の減少14百万円、無形固定資産の減少3百万円、投資その他の資産の増加30百万円によるものであります。

＜負債の部＞

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は1,842百万円となり、前連結会計年度末と比較して114百万円の減少となりました。

流動負債の合計は1,398百万円となり、前連結会計年度末と比較して110百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少105百万円、電子記録債務の増加37百万円、賞与引当金の減少66百万円、その他の増加51百万円によるものであります。

固定負債の合計は443百万円となり、前連結会計年度末と比較して3百万円の減少となりました。その主な要因は、役員退職慰労引当金の増加2百万円、退職給付に係る負債の減少6百万円によるものであります。

＜純資産の部＞

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は6,352百万円となり、前連結会計年度末と比較して38百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加19百万円、その他有価証券評価差額金の増加27百万円、為替換算調整勘定の減少8百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,729,020	1,604,150
受取手形及び売掛金	1,584,847	1,526,757
商品及び製品	865,311	905,616
仕掛品	126,246	149,722
原材料及び貯蔵品	723,926	780,583
繰延税金資産	77,804	77,368
未収入金	76,575	67,347
その他	59,007	42,853
流動資産合計	5,242,739	5,154,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	697,705	683,539
土地	1,544,809	1,544,809
その他(純額)	203,786	203,920
有形固定資産合計	2,446,300	2,432,269
無形固定資産		
土地使用権	225,281	222,694
その他	19,690	18,729
無形固定資産合計	244,971	241,423
投資その他の資産		
投資その他の資産	336,565	367,142
投資その他の資産合計	336,565	367,142
固定資産合計	3,027,838	3,040,835
資産合計	8,270,578	8,195,236
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	561,261	455,330
電子記録債務	619,367	657,231
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	8,000	3,800
未払法人税等	21,252	14,091
賞与引当金	87,867	21,526
役員賞与引当金	16,000	—
その他	145,288	196,699
流動負債合計	1,509,038	1,398,680
固定負債		
繰延税金負債	20,819	21,239
再評価に係る繰延税金負債	286,844	286,844
役員退職慰労引当金	34,417	36,717
退職給付に係る負債	101,714	95,601
その他	4,125	3,539
固定負債合計	447,921	443,942
負債合計	1,956,959	1,842,622

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,203,754	1,203,754
利益剰余金	3,446,002	3,465,349
自己株式	△236,377	△236,406
株主資本合計	5,655,079	5,674,396
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,298	45,535
繰延ヘッジ損益	494	△26
土地再評価差額金	471,389	471,389
為替換算調整勘定	207,309	198,337
退職給付に係る調整累計額	△38,952	△37,017
その他の包括利益累計額合計	658,539	678,217
純資産合計	6,313,618	6,352,613
負債純資産合計	8,270,578	8,195,236

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,576,296	1,721,432
売上原価	1,153,551	1,291,110
売上総利益	422,744	430,321
販売費及び一般管理費	348,657	352,734
営業利益	74,087	77,587
営業外収益		
受取利息	293	312
受取配当金	1,082	1,172
為替差益	-	11,909
その他	3,300	1,487
営業外収益合計	4,676	14,882
営業外費用		
支払利息	591	256
為替差損	3,811	-
社葬関連費用	4,076	-
その他	8	135
営業外費用合計	8,487	391
経常利益	70,275	92,078
特別利益		
固定資産売却益	212	73
特別利益合計	212	73
特別損失		
固定資産除却損	35	0
特別損失合計	35	0
税金等調整前四半期純利益	70,452	92,151
法人税、住民税及び事業税	2,898	3,259
法人税等調整額	△129	△130
法人税等合計	2,768	3,128
四半期純利益	67,683	89,023
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	67,683	89,023

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	67,683	89,023
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,632	27,237
繰延ヘッジ損益	△4,741	△521
為替換算調整勘定	△23,527	△8,971
退職給付に係る調整額	2,122	1,934
その他の包括利益合計	△32,777	19,678
四半期包括利益	34,905	108,701
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,905	108,701
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,094,951	481,345	1,576,296
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,094,951	481,345	1,576,296
セグメント利益	60,122	13,965	74,087

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,273,664	447,768	1,721,432
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,273,664	447,768	1,721,432
セグメント利益	54,261	23,326	77,587

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。